

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2022年1月7日）

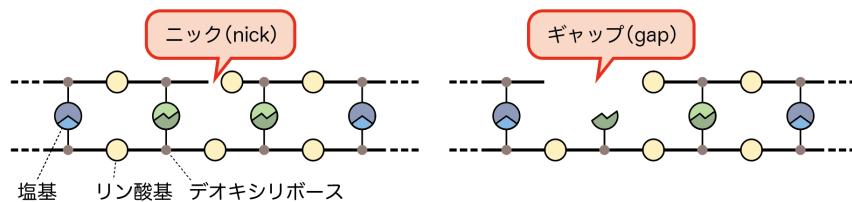
■第2版 第3刷（2020年8月20日発行）の修正・更新箇所

*第1刷からの修正箇所はhttps://www.yodosha.co.jp/correction/9784758120838_corrections.pdfをご参考ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
1章					
25	本文下から7行目	基本的に二倍体で増える	大部分が二倍体で増える		21/12/10
2章					
40	図2-9		ニックとギャップの吹き出しの右側にそれぞれリン酸基（黄色丸）を加える	※1を参照	21/05/21
40	本文下から1行目	リン酸基が2個少ないdNMTを	リン酸基が2個少ないdNMPを		21/09/10
43	「memo」上から2行目	エンド(end)は核酸の内部を	エンド(endo)は核酸の内部を		21/12/10
3章					
58	「Column」右4行目	各世代ごとに新生される。	世代更新ごとに新生される。		21/12/10
59	本文上から6行目	複数のsnRNA(低分子核内RNA)	複数のsnRNA(小分子核内RNA)		21/12/10
6章					
103	表6-2上から10行目	真核生物	脊椎動物		21/12/10
8章					
133	本文8行目	DYKDDDD <u>L</u>	DYKDDDD <u>K</u>		21/09/10
9章					
145	図9-9		下記の模式図にDpn I 認識部位（紫丸）を追加 1)「プライマーのアニール」の下 2)「DNA合成」の下 3)「変性後再アニールさせる。その後Dpn Iで消化する」の上3つ	※2を参照	21/12/10
12章					
185	本文下から7行目	1回の運転で0.5～10万塩基	1台・1回の運転で0.5～10万塩基		21/12/10
14章					
215	図14-8	DNAポリメラーゼ	RNAポリメラーゼ		22/01/07

図表

※1



※2

